



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日
上場取引所 大

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社
コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阪上 正章
問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)阪上 恵昭 (TEL)06-6581-2141
四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	20,089	△6.2	△10	—	151	△78.7	60	△53.7
23年12月期第2四半期	21,422	21.3	553	—	711	—	131	—

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 133百万円(△20.4%) 23年12月期第2四半期 167百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	15.54	—
23年12月期第2四半期	33.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年12月期第2四半期	26,496		9,302		34.5
23年12月期	26,899		9,216		33.7

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 9,146百万円 23年12月期 9,066百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	△4.8	4	△98.9	340	△48.7	190	19.4	48.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名)、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期2Q	3,922,000株	23年12月期	3,922,000株
24年12月期2Q	6,211株	23年12月期	6,060株
24年12月期2Q	3,915,874株	23年12月期2Q	3,915,959株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興需要と堅調な個人消費を背景に緩やかに回復しつつあるものの、円高是正は進展せず依然として高い水準で推移する中、米国の景気回復の停滞感、欧州債務危機の再燃による不安定な動き、さらに新興国でも中国・インド等で減速感が窺われる等の海外景気の下振れリスクに加え、国内電力供給の制約等のリスクにより、景気の先行きは不透明感を払拭できない状況が続きました。

鉄鋼業界におきましては、国内需要に回復感が乏しく、鉄鋼需給も中国における需要停滞などから緩和傾向が続きました。また、鉄鉱石や石炭などの原材料価格のじり安状況が続く中、スクラップ価格も軟調な展開となり、再度、販売価格が下落するなど厳しい環境が続きました。

このような経営環境下、当社グループは、仕入面においてはさらなる在庫の適正化に注力し、販売面においては積極的な販売量の確保に重点を置き、きめ細かい営業活動を展開してまいりましたが、当第2四半期連結累計期間の売上高は、200億89百万円（前年同期比6.2%減）、営業損失10百万円（前年同期は営業利益5億53百万円）、経常利益1億51百万円（前年同期比78.7%減）、法人税等を差引いた四半期純利益は、60百万円（前年同期比53.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億2百万円減少し、264億96百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加2億72百万円や商品の増加4億77百万円等があったものの、受取手形及び売掛金の減少7億4百万円や流動資産のその他の減少3億72百万円等があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ4億87百万円減少し、171億94百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の減少2億80百万円や、流動負債のその他の減少3億79百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ85百万円増加し、93億2百万円となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加67百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、3億22百万円増加し、12億74百万円（前年同四半期末11億57百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、4億80百万円（前年同四半期は71百万円獲得）となりました。これは主に、たな卸資産の増加（4億77百万円）があったものの、売上債権の減少（7億4百万円）と前渡金の減少（2億63百万円）等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、1億58百万円（前年同四半期は1億83百万円獲得）となりました。これは主に、投資不動産の賃貸による収入（1億55百万円）によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3億16百万円（前年同四半期は1億39百万円使用）となりました。これは主に、短期借入金の純減少額（2億80百万円）と長期借入金の返済による支出（71百万円）等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月17日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成24年8月6日）別途開示しております。「平成24年12月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当社及び一部の連結子会社は、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,052,208	1,324,689
受取手形及び売掛金	13,634,696	12,930,628
商品	2,307,093	2,784,773
繰延税金資産	22,964	23,224
その他	1,660,164	1,287,630
貸倒引当金	△64,843	△61,399
流動資産合計	18,612,285	18,289,548
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,302,871	1,289,611
土地	2,776,753	2,776,004
その他(純額)	214,935	195,682
有形固定資産合計	4,294,560	4,261,298
無形固定資産		
のれん	157,471	66,243
その他	20,187	35,827
無形固定資産合計	177,659	102,070
投資その他の資産		
賃貸用不動産	2,516,034	2,506,725
繰延税金資産	464	464
その他	1,324,007	1,361,799
貸倒引当金	△25,932	△25,534
投資その他の資産合計	3,814,573	3,843,454
固定資産合計	8,286,793	8,206,824
資産合計	26,899,078	26,496,372

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,180,673	10,401,561
短期借入金	4,500,000	4,220,000
未払法人税等	126,205	69,580
賞与引当金	16,700	18,900
役員賞与引当金	30,000	7,500
その他	931,936	552,268
流動負債合計	15,785,514	15,269,810
固定負債		
長期借入金	197,800	210,800
繰延税金負債	1,160,373	1,183,837
退職給付引当金	154,869	158,326
役員退職慰労引当金	184,649	178,326
その他	198,966	193,165
固定負債合計	1,896,658	1,924,455
負債合計	17,682,173	17,194,265
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,800	735,800
資本剰余金	601,840	601,840
利益剰余金	7,540,968	7,554,848
自己株式	△23,808	△25,266
株主資本合計	8,854,799	8,867,222
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	211,267	278,938
その他の包括利益累計額合計	211,267	278,938
少数株主持分	150,838	155,945
純資産合計	9,216,905	9,302,106
負債純資産合計	26,899,078	26,496,372

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	21,422,482	20,089,228
売上原価	19,268,132	18,510,142
売上総利益	2,154,349	1,579,085
販売費及び一般管理費	1,600,664	1,590,064
営業利益又は営業損失(△)	553,684	△10,978
営業外収益		
受取利息	4,630	2,968
受取配当金	8,125	10,215
仕入割引	30,546	28,147
不動産賃貸料	153,606	157,357
その他	22,563	31,936
営業外収益合計	219,472	230,625
営業外費用		
支払利息	17,191	13,753
売上割引	6,817	6,016
不動産賃貸原価	27,972	29,395
その他	9,218	18,500
営業外費用合計	61,200	67,666
経常利益	711,957	151,980
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5,032	—
補助金収入	—	20,194
特別利益合計	5,032	20,194
特別損失		
災害による損失	243,884	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,627	—
投資有価証券評価損	—	31,201
特別損失合計	252,511	31,201
税金等調整前四半期純利益	464,477	140,973
法人税等	340,213	76,159
少数株主損益調整前四半期純利益	124,263	64,814
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△7,346	3,942
四半期純利益	131,610	60,871

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	124,263	64,814
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	43,611	68,835
その他の包括利益合計	43,611	68,835
四半期包括利益	167,875	133,650
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	175,562	128,543
少数株主に係る四半期包括利益	△7,687	5,107

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	464,477	140,973
減価償却費	78,217	72,997
のれん償却額	91,228	91,228
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,424	△3,841
受取利息及び受取配当金	△12,756	△13,184
補助金収入	—	△20,194
支払利息	17,191	13,753
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,627	—
災害による損失	243,884	—
売上債権の増減額 (△は増加)	237,171	704,067
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△777,253	△477,679
仕入債務の増減額 (△は減少)	△530,655	220,887
前渡金の増減額 (△は増加)	683,762	263,335
未収入金の増減額 (△は増加)	△118,459	128,017
その他	△170,891	△524,301
小計	207,120	596,061
法人税等の支払額	△103,476	△133,858
災害損失の支払額	△32,495	△1,673
補助金の受取額	—	20,194
営業活動によるキャッシュ・フロー	71,148	480,723
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	50,000
有形固定資産の取得による支出	△34,931	△31,872
投資有価証券の取得による支出	△1,801	△2,154
投資有価証券の売却による収入	86,530	—
投資不動産の賃貸による収入	132,487	155,676
貸付けによる支出	△5,400	△3,000
貸付金の回収による収入	13,439	13,147
利息及び配当金の受取額	12,701	13,182
その他	△19,683	△36,968
投資活動によるキャッシュ・フロー	183,341	158,011
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	150,000	△280,000
長期借入れによる収入	100,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△347,600	△71,250
利息の支払額	△18,451	△12,742
配当金の支払額	△19,499	△46,962
その他	△4,178	△5,256
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139,729	△316,211
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△69
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	114,761	322,454
現金及び現金同等物の期首残高	1,043,206	952,120
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,157,967	1,274,575

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書計上額
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,437,439	8,985,042	—	21,422,482	—	21,422,482
セグメント間の内部売上高 又は振替高	235,918	37,590	212,000	485,508	△485,508	—
計	12,673,357	9,022,632	212,000	21,907,990	△485,508	21,422,482
セグメント利益	726,545	56,370	88,234	871,150	△159,193	711,957

(注) 1. セグメント利益の調整額△159,193千円には、セグメント間取引消去△60,504千円、のれんの償却額

△91,228千円、特別損益から経常損益への振替額△8,199千円等が含まれております。特別損益から経常損益への振替額は、報告セグメントにおいては特別損益としているものを、四半期連結損益計算書上は重要性が乏しいため、経常損益に振替えたものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書計上額
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,174,056	8,915,171	—	20,089,228	—	20,089,228
セグメント間の内部売上高 又は振替高	213,569	26,467	213,000	453,037	△453,037	—
計	11,387,626	8,941,639	213,000	20,542,265	△453,037	20,089,228
セグメント利益	145,810	113,516	74,405	333,731	△181,751	151,980

(注) 1. セグメント利益の調整額△181,751千円には、セグメント間取引消去△90,522千円、のれんの償却額△91,228千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。